



20建都第227号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 殿

下諏訪町長



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

日頃より、町行政に関しまして多大なるご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

平成20年9月19日国道企第37号「今後の道路行政についての意見・提案の提出について（依頼）」に関しまして、回答を致します。

問い合わせ先

長野県 下諏訪町 建設水道課 都市整備係

電話 0266-27-1111 (内線243、246)

FAX 0266-28-8783

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

長野県下諏訪町

○選定された真に必要な道路（事業、路線、区間）について、

（１）その定義

（２）選定・非選定の理由

を地域住民にわかりやすく、納得のいく根拠と共に説明していく必要がある。

特に、非選定となった道路については、十分な説明が必要になると思われる。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

長野県下諏訪町

○現状	○課題
(1) 人口減少・少子高齢化・地域商工業の衰退等による、地域経済活動の停滞。 (2) 諏訪地域は盆地で中央に湖が位置し、平地が少なく斜面が近接している。 また、糸魚川静岡構造線が通過し、東海地震地震防災対策強化地域に指定されている。	(1) 地域経済の活性化について、これまでの取り組みと併せ、今後いかにして推進を図るか。 (2) 諏訪地域は、左記のような地形、地質条件であるため、豪雨による冠水・土砂災害が発生しやすく、また、近い将来、大規模地震の発生も予想される地域であり、ハード・ソフトの両面から災害に強いまちづくり、インフラ整備を進める必要がある。

○当町は、観光によるまちづくりを推進し地域の活性化を図り、併せて災害に強いまちづくりを推進したいと考えている。

○地域の活性化を図るため、当町は諏訪大社下社を中心とした観光によるまちづくりを推進している。今後、通過交通の排除・観光車両の円滑な誘導を期待した道路改築事業（バイパス整備）と連携し、観光に力を入れたまちづくりをより一層推進していきたいと考えている。

○一昨年、諏訪地域は人的経済的に甚大な被害をもたらした豪雨災害を経験。交通としては、国道をはじめとする主要幹線道路や鉄道が冠水・土砂災害により通行止めとなり、数十時間の隣接地域との孤立を経験した。今後、豪雨・地震等の災害時に確実に通行を確保できる道路（バイパス）を整備に併せ、災害に強いまちづくりを推進する。